

安曇野市市民協働事業提案制度

事業名 ～あなたの夢が叶う!?～「協働ワークショップ」で体感しよう

協働事業 実施団体名	E・BE・YA あづみ家	安曇野市	市民生活部 地域づくり課
代表者名	長坂 智恵子	代表者名	課長 小林 一彦
活動拠点所在地	豊科交流学習センターきぼう多目的交流ホール・市役所大会議室		
事業実施総額	17,000 円		
事業実施日・期間	平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日		
事業概要・成果 ・今後の展開	<p>(事業概要)</p> <p>■事業の目的 安曇野市が掲げる「協働のまちづくり」を推進するために、ワークショップ開催を契機として、市民に理解を促し啓発、普及することをめざします。</p> <p>■参加総数 23 名 男性 10 名、女性 13 名 (内高校生 6 名)</p> <p>■実施内容 「明日のタネをまくのは今日！」をキャッチフレーズに、若い人にも関心を持って参加できるように未来志向で企画しました。初回は、協働の場づくりとしワールドカフェを行い、2 回～4 回では、KJ 法を用いたワークショップを実施し地域課題や地域の魅力、資源などを浮かび上がらせ、課題解決、実現に向けたアイデアを出合いました。5～6 回では『協働』による事業企画を立案しました。</p> <p>(成 果) アンケートから、参加者の大半から「協働についての理解ができた」との回答をいただき、目的で謳った「協働の理解と啓発」について一定の成功をおさめました。 事業実施にあたり構想から企画・立案と準備段階からじっくり時間をかけ市と協議しながら進めたため、両者の特性や持ち味等を理解し合い信頼関係が培われました。名実ともに協働しながらのワークショップを開催することができました。</p> <p>(今後の展開) 「協働の場づくり」を目的にワールドカフェを市内で実施します。協働の理解や対話の成熟度向上をめざし、「プレスト (ブレンストーミング)」+「自分ごと」を取り入れたワールドカフェ形式の井戸端ワークショップを検討しています。ワークショップで提案された「協働企画」は、事業化に向けどのようなフォローアップができるかを考案中です。</p> <p>(任意でうかがったアドレスを登録し情報伝達等できる SNS は構築済)</p>		

①告知と参加募集チラシ

②ワールドカフェ
テーマに沿って想いを語りました。

③地域課題や地域の魅力・資源を出し合いました。

④各グループから出たテーマから投票により取り組むテーマを決めました。

⑤テーマに基づき、課題解決や実現方法のアイデアを出しました。

⑥協働の再確認を行い、今までのワークを統合した事業提案へ…。

⑦企画書が出来上がり、各グループ発表。

参加募集チラシ



ワールドカフェ



投票による
テーマ決め



積極的に
アイデア
を出しました!



中間発表!

うーん、悩むなあ

最終発表!



役割分担

協働事業実施団体

ワークショップの設計・企画書づくり
マスコミやメディアへの取材依頼
案内ちらし作成
団体への告知および案内
オリエンテーション用資料づくり
WSの進行・ファシリテーター
ワーク後のとりまとめ作業
報告書の作成
団体等への周知・啓発
(くるりん通信にシリーズ掲載)

市

プレスリリース
広報あづみのへの掲載
市職員案内
案内ちらし、ポスターの出力、印刷
生徒さんの参加依頼
(高等学校へのお願い) 文書作成
参加者のとりまとめ
参加者への案内文書作成と送付
WS用備品類の準備と手配
会場の申し込み
進捗状況の情報発信(市HP等)
報告書広報